

dely

299A・100株

12月19日

東証グロース上場

## 「クラシル」が代表的サービス

「クラシル」、「クラシルリワード」をはじめとして複数のスマートフォンアプリ及びWebメディアを運営する。その他、人材プラットフォーム事業及びクリエイターマネジメント事業の運営も手掛ける。

スイングバイIPOとなり、「クラシル」の知名度の高さから注目されやすそうだ。公募株がなくファンドの出口案件というイメージは強いが、親会社のLINEヤフー<4689>やアセットマネジメントOne運用ファンドが売出株の一部を親引けで買い取る。公開規模は100億円台後半となる見込み。

## ■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

日程	
仮条件提示	12月5日
ブックビルディング期間	12月5日～12月10日
公開価格決定	12月11日
申込期間	12月12日～12月17日
払込日	－
上場日	12月19日

類似会社3社	
クックパッド<2193>	11.8倍(連)
セレス<3696>	23.5倍(連)
アミューズ<4301>	64.9倍(連)

(PERは12月2日終値の会社側予想ベース)

決算期	業績推移 (百万円・%)					
	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2021/3	5,283	286.0%	1,414	—	1,948	—
2022/3	6,311	19.4%	1,725	22.0%	1,817	-6.7%
2023/3	6,972	10.5%	2,075	20.3%	1,315	-27.6%
2024/3	9,897	41.9%	2,325	12.0%	1,482	12.7%
2025/3予	12,568	27.0%	2,499	7.5%	1,613	8.8%
2025/9 2Q	5,836	—	1,240	—	787	—
予想EPS/配当	連結：39.04円/—円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

## ■業績コメント

2025年3月期の業績は、売上高が前期比27.0%増の125.6億円、経常利益が同7.5%増の24.9億円と増収増益の見通しとなっている。2024年3月期は、一部の広告主からの広告需要の減少がみられたが、オンラインサービスの需要は引き続き堅調であり、「クラシルリワード」の進展や「LIVEwith」(ライブウィズ)におけるライバーの発掘及びマネジメントの強化を推進してきた。このような状況のもと、主に「クラシルリワード」のアドネットワーク広告収益・アフィリエイト収益の伸長及びライブ配信売上が好調に推移した。

2025年3月期は、「クラシルリワード」を中心にユーザー数の拡大やプロダクトの強化を推進している。通期計画に対する第2四半期末時点における進捗率は、売上高58.3億円で46.4%、経常利益12.4億円で49.6%となっている。メディア(認知)領域は、デジタル広告需要が旺盛だった事などにより第1四半期まで好調に推移してきたが、第2四半期にはアドネットワーク広告収益において、パリ五輪や台風など自然災害の影響等でページ閲覧数の減少、および広告在庫需要の減少による広告単価下落等の影響を一時的に受けた。購買(販促)領域では、「クラシルリワード」のユーザー数が継続的に増加したほか、顧客基盤の拡充をはかった。その他領域では、現状アクティブライブ配信者数が堅調に推移している。

dely

299A・100株

12月19日  
東証グロース上場

基本概要	
所在地	東京都港区芝浦三丁目1番1号 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 23階
代表者名 (生年月日)	代表取締役 堀江 裕介 (平成4年6月3日生)
設立	平成26年4月22日
資本金	1億円 (令和6年11月21日現在)
従業員数	209人 (令和6年10月31日現在)
発行済株式数 (上場時)	41,313,000株 (予定)
公開株式数	公募 - 株 売 出 12,625,800 株 (オーバーアロットメントによる売出1,893,800株)
想定公開規模	155.4億円~184.4億円 (O A 含む)
事業内容	「クラシル」、「クラシルリワード」をはじめとする複数のスマートフォンアプリ及びWebメディアの運営。そのほか、人材プラットフォーム事業及びクリエイターマネジメント事業の運営を行う

売上高構成比率 (2024/3期 実績)				
品目	金額		比率	
メディア (認知)	7,397	百万円	74.7	%
購買 (販促)	622	百万円	6.3	%
その他	1,877	百万円	19.0	%
合 計	9,897	百万円	100.0	%

幹事証券団 (予定)			
	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	未定	未定
主幹事証券	モルガン・スタンレーMUFG証券(株)	未定	未定
主幹事証券	大和証券(株)	未定	未定
主幹事証券	みずほ証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	野村證券(株)	未定	未定
幹事証券	楽天証券(株)	未定	未定
幹事証券	松井証券(株)	未定	未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定	未定
幹事証券	あかつき証券(株)	未定	未定
幹事証券	水戸証券(株)	未定	未定
幹事証券	極東証券(株)	未定	未定
幹事証券	東洋証券(株)	未定	未定
幹事証券	丸三証券(株)	未定	未定

その他情報		
手取金の使途	-	
関係会社	ソフトバンクグループ(株) (親会社) 持株会社 ソフトバンクグループジャパン(株) (親会社) 持株会社 ソフトバンク(株) (親会社) 持株会社 他、親会社2社	
VC売却可能分 (推定)	-社 -株 (売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三 者割当	年月日	-
	割当先	-
	発行価格	-

#### 大株主上位10者とロックアップ

株主名	持株比率	ロックアップ
LINEヤフー(株)	31.25%	360日間
堀江 裕介 (社長)	23.55%	360日間
YJ2号投資事業組合	14.58%	360日間
ジャフコSV5共有投資事業有限責任組合無限責任組合員	13.56%	
ジャフコSV5スター投資事業有限責任組合	3.39%	
ユナイテッド(株)	2.83%	
従業員	1.52%	
Kepple Liquidity1号投資事業有限責任組合	1.37%	360日間
イーストベンチャーズ投資事業有限責任組合	1.00%	
佐藤 裕介	0.90%	

## ■ 銘柄紹介

同社はプラットフォーム事業の単一セグメントで、リテールデジタルプラットフォーム及びエンターテインメントに係る複数のプロダクト・サービスを展開している。具体的なサービスとしては、「クラシル」、「クラシルリワード」、「クラシルジョブ」、「TRILL」、「LIVEwith」がある。「クラシル」は国内最大級の「レシピ動画サービス」で、2024年10月現在、アプリの累計ダウンロード数は4,300万超、YouTubeの総再生回数は6億4,700万超となる。「TRILL」は月間約3万本と幅広く、多岐にわたるジャンルのコンテンツを提供するユーザー向けサービスである。

これらのサービスを、ユーザーと食品や飲料、小売領域などの法人を効率的に繋げるリテールデジタルプラットフォーム事業と、それに該当しないその他領域に大別し、事業を展開している。リテールデジタルプラットフォーム事業は、リワードマーケティング（成果報酬型でユーザーにリワードを付与するマーケティング手法）を通じて、企業のマーケティング費用を効率化し、それによって生じる利益をユーザーへ還元する。ユーザーとクライアント双方の利益最大化を目的としており、メディア（認知）領域と購買（販促）領域に分類される。

メディア（認知）領域では、同社サービス及び同社クライアントの商品やサービス等への関心と認知度を高めるようなライフスタイルコンテンツを提供し、企業の広告を掲載することでマーケティングを支援する。リテールデジタルプラットフォームにおける主要な広告サービスとして、「クラシル」、「クラシルリワード」、「TRILL」があり、それらサービスからの有料課金収益、アドネットワーク広告収益、タイアップ広告収益、掲載収益が業績に反映される。

購買（販促）領域では、メディア（認知）領域によって確立した強固なユーザー基盤を起点に、ユーザーへのポイント等の還元を用いた、購買に直接繋がるリワードマーケティングを行っている。購買（販促）領域の収益は、日常の行動をお得に変えるサービス「クラシルリワード」、及び2023年10月にリリースした「クラシル比較」におけるアフィリエイトとマストバイにかかる収益（主に食品・飲料ナショナルブランドや小売企業より販売促進の案件を受託し、「クラシルリワード」のWebやiOS／Androidアプリ上に掲載するもの）がある。ほかにも、2023年11月にスタートした業界未経験者など正社員採用に特化した人材プラットフォームサービス「クラシルジョブ」からはHR収益があり、求人企業の求職者獲得に連動した成功報酬となっている。

その他領域の収益は、主にクリエイターマネジメントサービスを提供する「LIVEwith」（ライブウィズ）のライブ配信収益で構成されている。ライブ配信収益はライバーが配信プラットフォームにて獲得した収益で、2019年10月～2024年10月までのおよそ5年間で約1万名のマネジメント実績がある。また、新規ライバーの発掘にも注力しており、2024年4月～2024年10月までの月平均で、214名の新規ライバーを輩出した。また、同社はM&Aも重要な成長戦略と位置付けており、設立以来4件の買収を実行した。

### 免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

#### ■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp